

# サーバ情報の設定

- ・システム情報の概要(1ページ)
- ・サーバの設定タスクフロー (1ページ)
- ・ホスト名の設定(4ページ)

## システム情報の概要

この章では、Unified Communications Manager ノードのプロパティの設定方法を説明します。



(注) Unified Communications Manager、Cisco Unity Connection、Cisco IM and Presence などのすべての Unified Communications 製品で、インターフェイスは1つだけです。したがって、これらの製品ごとにIP アドレスを1つづつ割り当てることができます。

# サーバの設定タスク フロー

#### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ1	サーバ情報の設定 (2ページ)	Unified Communications Manager ノードの名前を指定し、説明を追加します。
ステップ2	ポートの設定 (2ページ)	次のポートを設定します。
		•[イーサネット電話ポート(Ethernet Phone Port)]
		• [MGCPリッスンポート(MGCP Listen Port)]

	~
コマンドまたはアクション	目的
	・[MGCPキープアライブ ポート (MGCP Keep-alive Port)]
	• [SIP電話ポート(SIP Phone Port)]
	• [SIP電話セキュアポート(SIP Phone Secure Port)]

### サーバ情報の設定

Unified Communications Manager ノードの名前を指定し、説明を追加します。この手順で、次の 読み取り専用情報を表示することもできます。

- ・コンピュータテレフォニーインテグレーション ID(CTI ID)。
- Unified Communications Manager がインストールされるサーバです。

#### 手順

- ステップ1 Cisco Unified Communications Manager Administration で、[システム (System)]>[Cisco Unified CM] を選択します。 [Cisco Unified CM の検索と一覧表示 (Find and List Cisco Unified CMs)]ウィンドウが表示されます。
- **ステップ2** 適切な検索条件を入力し、[検索(Find)]をクリックします。 一致するすべての Cisco Unified Communications Manager が表示されます。
- **ステップ3** 表示する Cisco Unified CM を選択します。 [Cisco Unified CM の設定(Cisco Unified CM Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- **ステップ4**[名前 (Name)]フィールドで、この Cisco Unified Communications Manager に割り当てる名前を 入力します。
- ステップ5 [説明 (Description)] フィールドに、ノードの説明を入力します。

説明には、任意の言語で最大 50 文字を指定できますが、二重引用符(")、パーセント記号(%)、アンパサンド(&)、バックスラッシュ(\)、山カッコ(<>)は使用できません。

ステップ6 [保存 (Save)] をクリックします。

### ポートの設定

SCCPデバイス登録、SIPデバイス登録、MGCPゲートウェイ接続などの接続に使用されるポートの設定を変更するには、この手順を使用します。

•	
武) 〔	E) 通常、デフォルトのポート設定を変更する必要はありません。この手順は、デフォルト を変更する場合にのみ使用します。
	手順
ステップ1	Cisco Unified Communications Manager Administration で、[システム (System)]>[Cisco Unified CM] を選択します。 [Cisco Unified CM の検索と一覧表示 (Find and List Cisco Unified CMs)]ウィンドウが表示されます。
ステップ <b>2</b>	適切な検索条件を入力し、[検索(Find)] をクリックします。 一致するすべての Cisco Unified Communications Manager が表示されます。
ステップ3	表示する Cisco Unified CM を選択します。 [Cisco Unified CM の設定(Cisco Unified CM Configuration)] ウィンドウが表示されます。
ステップ4	[このサーバの Cisco Unified Communications Manager TCP ポートの設定(Cisco Unified Communications Manager TCP Port Settings for this Server)]セクションに移動します。
ステップ5	[保存(Save)] をクリックします。
ステップ6	[設定の適用(Apply Config)] をクリックします。
ステップ <b>1</b>	[OK] をクリックします。

### ポート設定

フィールド	説明
[イーサネット電話 ポート(Ethernet Phone	システムは、このTCPポートを使用してネットワークのCiscoUnified IP Phone (SCCP 専用)と通信します。
Port) ]	<ul> <li>このポートがシステムですでに使用中でない限り、デフォルト ポートの値 2000 を受け入れます。2000 を選択すると、このポー トは非セキュアとして識別されます。</li> </ul>
	<ul> <li>すべてのポートエントリが一意であることを確認してください。</li> </ul>
	•有効なポート番号の範囲は 1024 ~ 49151 です。

フィールド	説明
[MGCPリッスンポート (MGCP Listen Port)]	システムは、TCPポートを使用して、その関連するMGCPゲートウェ イからのメッセージを検出する。
	<ul> <li>このポートがシステムですでに使用中でない限り、デフォルト ポート 2427 を受け入れます。</li> </ul>
	<ul> <li>すべてのポートエントリが一意であることを確認してください。</li> </ul>
	•有効なポート番号の範囲は 1024 ~ 49151 です。
[MGCPキープアライブ ポート(MGCP	システムは、このTCPポートを使用して、その関連するMGCPゲート ウェイとアクティブメッセージを交換する。
Keep-alive Port)]	<ul> <li>このポートがシステムですでに使用中でない限り、デフォルト ポート 2428 を受け入れます。</li> </ul>
	<ul> <li>すべてのポートエントリが一意であることを確認してください。</li> </ul>
	•有効なポート番号の範囲は1024~49151です。
[SIP電話ポート(SIP Phone Port)]	このフィールドでは、Unified Communications Manager が TCP と UDP を介して SIP 回線登録をリッスンするのに使用するポート番号を指定します。
[SIP電話セキュアポー ト(SIP Phone Secure Port)]	このフィールドでは、システムが TLS を介して SIP 回線登録をリッ スンするのに使用するポート番号を指定します。
SIP 電話 OAuth ポート (SIP Phone OAuth Port)	このフィールドは、Cisco Unified Communications Manager が TLS (Transport Layer Security)を介して、オンプレミスの Jabber デバイス による SIP 回線への登録をリッスンするために使用するポート番号を 指定します。デフォルト値は 5090 です。範囲は 1024 ~ 49151 です。
SIPモバイルおよびリ モートアクセスOAuth ポート	このフィールドでは、Cisco Unified Communications Manager が MTLS (Mutual Transport Layer Security)を介してExpressway 上の Jabber か らの SIP 回線登録を受信するために使用するポート番号を指定しま す。デフォルト値は 5091 です。範囲は 1024 ~ 49151 です。

## ホスト名の設定

表 5-2 に、Unified Communications Manager サーバーのホスト名を設定できるロケーション、ホ スト名に使用できる文字数、ホスト名に推奨される最初の文字と最後の文字を示します。ホス ト名が正しく設定されていないと、通信マネージャの一部のコンポーネント(オペレーティン グシステム、データベース、インストールなど)が正常に動作しない可能性があります。

### Â

注意 表5-2にリストされたロケーションのホスト名またはIPアドレスを変更する前に、「Unified Communications Manager 8.5(1)の IP アドレスおよびホスト名の変更」を参照してください。設定後のホスト名や IP アドレスを正しく更新しないと、Unified Communications Manager に問題が発生することがあります。

#### 表 1: Cisco Unified Communications Manager におけるホスト名の設定

ホスト名の場所	可能な設定	指定できる文字数	推奨されるホスト 名の先頭文字	推奨されるホスト 名の最終文字
[ホスト名/IP アド レス(Host Name/ IP Address)] フィールド Cisco Unified Communications Manager Administration の [システム (System) 1>	サーバのホスト名 を追加または変更 できます。	$2 \sim 63$	英字	英数字
$[\forall - 1]$ $(Server) ]$				
[ホスト名 (Hostname)] フィールド	クラスタ内のサー バのホスト名を追 加できます。	$1 \sim 63$	英字	英数字
Cisco Unified Communications Manager のインス トール時				
[ホスト名 (Hostname)] フィールド	サーバーのホスト 名ではなく変更で きます。	1~63	英字	英数字
Cisco Unified Communications オ ペレーティング システムの[設定 (Settings)]> [IP]>[イーサネッ ト (Ethernet)]				

ホスト名の場所	可能な設定	指定できる文字数	推奨されるホスト 名の先頭文字	推奨されるホスト 名の最終文字
set network hostname ホスト名 コマンドライン インターフェイス	サーバーのホスト 名ではなく変更で きます。	1~63	英字	英数字

 $\mathcal{P}$ 

**ヒント** このホスト名は、ARPANETホスト名の規則に従う必要があります。ホスト名の先頭文字 と最終文字の間には、英数文字とハイフンを入力できます。

表 5-2 のいずれかのロケーションでホスト名を設定する前に、次の情報を確認してください。

 [サーバの設定(Server Configuration)]ウィンドウの[ホスト名/IP アドレス(Host Name/IP Address)]フィールドは、デバイスとサーバ間、アプリケーションとサーバ間、および異 なるサーバ間の通信をサポートします。このフィールドには、ドット区切り形式の IPv4 アドレスまたはホスト名を入力できます。

このフィールドでは、Unified Communications Manager が DNS サーバにアクセスしてホス ト名をIPアドレスに解決できる場合は、ホスト名のみを設定します。Unified Communications Manager の名前とアドレス情報は、必ず DNS サーバで設定してください。

 $\mathcal{Q}$ 

ヒント

DNS サーバで Unified Communications Manager 情報を設定するのに加えて、Unified Communications Manager のインストール中に DNS 情報を入力することもできます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては 、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている 場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容につい ては米国サイトのドキュメントを参照ください。